

大会第3日 [10月31日(水)] 11:30~12:30 ポスター・セッション

P301	永井 政一 (京大院理)	動径方向にルジャンドル多項式展開を用いた球殻対流スペクトルモデルの構築
P302	盧 黎媛 (九大総理工)	大気大循環の惑星半径依存性と Smagorinsky モデルの影響
P303	木下 仁 (気象庁予報課)	2015年12月12日日本海で可視化された内部重力波について
P304	中島 翼 (九大院・理)	2016年4月12日に航空機が遭遇した低高度乱気流の発生メカニズム
P305	平野 洪賓 (防災科研)	大型コヒーレントドップラーライダーによる大気境界層高度推定
P306	何 曉卿 (東工大)	日本全域における地上水平風速の年間スペクトル特性
P307	春木 優杏 (兵県大院 環境人間学)	領域気象モデルを用いたため池が周辺地域の気象に与える影響評価
P308	鈴木 智恵子 (JAMSTEC)	近年の関東域における土地利用変化が地上気温とその変化に及ぼす影響の評価
P309	池田 航一 (兵庫県立大)	海風が大阪湾沿岸都市域の暑熱環境に与える影響評価
P310	伊藤 智洸 (立正大院)	埼玉県熊谷市における都市と郊外の比湿差の特徴
P311	鈴木 健斗 (東北大院理)	乱流過程に着目した沿岸前線の数値シミュレーション
P312	渡来 靖 (立正大・地球環境)	長野市裾花川谷ロケットの数値シミュレーション
P313	入山 拓斗 (兵庫県立大)	湖西線の列車運行に影響をもたらした比良おろしの事例解析
P314	関 隆則 (気象予報士会)	温室効果気体の実験教材
P315	飯泉 仁之直 (農研機構)	日別気象データを用いて推定された主要作物の全球栽培暦
P316	松下 拓樹 (土木研・寒地土研)	降雪事例の発生頻度に関する簡易推定法について
P317	池田 翔 (東北大院・理)	週間アンサンブルダウンスケーリング気象予報データの高度利用に関する研究 ーイネいもち病害確率予測情報の支援に向けてー
P318	渡邊 武志 (電中研)	コンピュータを用いた数値気象モデルから得られた地表面風速の統計的ダウンスケーリング手法
P319	和田 章義 (気象研)	全球 7km 非静力学大気モデルによる 2016 年台風第 10 号の数値シミュレーション
P320	小司 禎教 (気象研)	3次元変分法による地上観測データ同化の対ゾンデ検証
P321	大塚 道子 (気象研)	ひまわり 8号最適雲解析プロダクトの同化実験 (その2)
P322	阿部 紫織 (MCC)	流域単位の気象予測による洪水予報精度向上の可能性
P323	大塚 成徳 (理研計算科学)	フェーズドアレイ気象レーダを用いた三次元降水ナウキャストの精度評価
P324	山田 芳則 (気象研)	異なるバルク微物理モデルによる地上降水量の相互比較
P325	弘田 瑛士 (明治)	雲形の客観的判別に向けた雲の水平及び鉛直フラクタル次元計測
P326	南雲 信宏 (気象研)	凍雨の地上観測に基づく二重偏波レーダーによる凍結域・非凍結域の調査
P327	當眞 嗣淳 (筑波大)	日本海の海面水温が北陸地方の降雪に及ぼす影響に関する研究
P328	松岡 優輝 (三重大院生物資源)	寒気吹き出し中にみられる太平洋側の降雪
P329	野村 光春 (電中研)	冬季日本海降雪雲を対象とした雲粒子ゾンデ観測データと気象モデル内の過冷却水滴の分布の比較
P330	岡田 靖子 (JAMSTEC)	大規模アンサンブルデータにおける地点別日降水量の将来変化

P331	笠本 健士郎 (大阪大学大学院)	数値気象モデルを用いた都市の夏季降水に対する影響評価 – 京阪神地域における長期解析–
P332	末木 健太 (理研計算科学)	台風 201318 号に伴う竜巻の発生環境場に関する数値的研究
P333	出世 ゆかり (防災科研)	降雹を伴う積乱雲の X バンド偏波レーダー観測
P334	下瀬 健一 (防災科研)	マルチドップラー解析による高度 1 km の水平風速場を利用した、関東平野における対流雲に伴う渦の統計解析
P335	岩崎 博之 (群馬大教育学)	全球規模で見た多重雷の出現特性
P336	巢原 夢加 (名古屋大学 環境学研究科)	全球衛星データ解析にもとづく積乱雲ライフサイクルの地域特性
P337	折笠 成宏 (気象研)	つくば地上モニタリング観測による実大気エアロゾルの雲核能・氷晶核能の変動
P338	岩崎 杉紀 (防大)	Large-Sparse Cloud (粒径大きく個数密度少ない雲) の CPS ゾンデとライダの同時観測結果
P339	服部 充宏 (日本気象協会)	XRAIN データの高速道路運転特性把握への応用
P340	青木 誠 (NICT)	航空機搭載 CO ₂ DIAL の開発 – CO ₂ 濃度計測地上試験–
P341	谷川 朋範 (気象研)	ISSW 法による積雪不純物濃度の推定
P342	吉田 大紀 (気象情報通信(株))	通風量を制御した温度計の省電力型強制通風筒の開発
P343	神 慶孝 (環境研)	走査型干渉計を用いた高スペクトル分解ライダの開発
P344	及川 栄治 (九大応力研)	高スペクトル分解ライダとラマンライダで観測されるダストの光学特性
P345	花土 弘 (NICT)	地デジ放送波を用いた水蒸気量推定手法の研究開発 – マイクロ波放射計との同時観測–
P346	大東 忠保 (防災科研)	Ka 帯偏波雲レーダーによって観測される晴天エコー
P347	堀江 宏昭 (NICT)	EarthCARE/CPR 検証用地上設置雲観測レーダの開発状況とテスト観測結果
P348	瀬古 弘 (気象研)	ドップラーレーダで得られた降水周辺の屈折率分布の特徴
P349	小林 隆久 (電中研)	不規則形状の雪散乱データベースを用いた降水減衰特性推定手法の検証
P350	佐野 哲也 (NICT)	フェーズドアレイ気象レーダのデータ品質管理 – 降雨減衰の影響範囲の推定–
P351	中村 賢人 (首都大 システム)	X 帯気象用フェーズドアレイレーダを用いた 3 次元セルトラッキング手法の初期検討
P352	長谷川 泰一 (九州大学)	EarthCARE 衛星搭載高スペクトル分解ライダ ATLID を用いた氷粒子タイプ識別解析
P353	妻鹿 友昭 (首都大システムデザイン)	雨量計補正 GSMaP (GSMaP Gauge)への更なる地上観測データ利用手法の開発
P354	田島 知子 (JAXA/EORC)	衛星全球降水マップ GSMaP による異常気象モニタリングの検討
P355	山内 晃 (東大大気海洋研)	CloudSat 衛星データから得られた黒潮上の雲の鉛直構造について
P356	月原 健太郎 (九大応力研)	CloudSat-CALIPSO 衛星を用いた海面散乱断面積と雲・降水特性抽出
P357	神澤 望 (首都大院)	20 世紀における夏季アジアモンスーンの季節降水量の年々変動・極値の長期変化
P358	高谷 祐平 (気象研)	夏季北西太平洋モンスーンに対するインド洋海面水温の寄与
P359	杉本 志織 (JAMSTEC)	大規模アンサンブルデータによる南アジアモンスーン極端年の将来変化
P360	柳澤 彩紀 (弘前大)	赤道付近における Dry Intrusion の検出と出現傾向
P361	山田 洋平 (JAMSTEC)	NICAM AMIP 型実験における台風の移動速度の将来変化

P362	長谷川 聡 (東大 AORI)	比較 SPI 及び比較 SPEI を用いた 4°C 昇温時の気象学的渇水の比較
P363	小倉 知夫 (国環研)	CO ₂ 濃度増加の瞬時放射強制力に起因する降水予測の不確実性
P364	伊東 瑠衣 (JMBSC)	CMIP5 マルチモデルアンサンブルとの比較による MRI-AGCM で表現する降水の将来変化の不確実性の評価
P365	高橋 洋 (首都大/JAM)	CMIP5 モデルでの系統的な乾燥バイアス:水蒸気量と降水特性の関係
P366	大谷 和男 (テレビせとうち)	季節進行の中でみた 7 月前半頃における長崎・鹿児島での大雨日の総観的特徴
P367	高橋 信人 (宮城大学)	JRA-55 から作成した前線帯指数で表現した日本の気候変動
P368	末藤 菜保 (弘前大)	Atmospheric River が日本の豪雨に与える影響
P369	若月 泰孝 (茨城大理)	ハイブリッドダウンスケーリングにおける降水量補正法の検討
P370	南口 侑希 (大阪大学)	「平成 26 年 8 月豪雨」を対象とした疑似温暖化実験による降水量の感度解析
P371	福井 真 (東北大)	従来型観測のみを用いた領域再解析の冬季降水の再現性
P372	石川 一郎 (気象研)	気候監視・季節予報のための海洋データ同化システムの改良
P373	野坂 真也 (気象研)	海面水温の時空間解像度が地域気候モデルの再現性に与える影響
P374	藤原 正智 (北大地球環境)	過去の大規模火山噴火にともなう全球地表気温の変化
P375	保坂 征宏 (気象研)	光吸収性エアロゾルの監視と大気・雪氷系の放射収支への影響評価
P376	堀 正岳 (JAMSTEC / IACE)	d4pdf を用いた北極域における極端低気圧の発生頻度の長期的傾向と季節性に関する研究
P377	相澤 拓郎 (東大 AORI)	地球システムモデル MRI-ESM2 の北極域における数十年規模変動
P378	星 亮輔 (首都大院 都市環境)	冬季の AO と続く夏季の気候の関係性の長期変化
P379	杉田 考史 (NIES)	西シベリア上空 100 hPa の成層圏メタンの季節変動 (その 2)
P380	林田 佐智子 (奈良女大)	北インドで観測されるメタン季節変動の解析
P381	秋吉 英治 (環境研)	北半球中高緯度で低いオゾン全量を示す領域面積の温室効果ガス濃度依存性
P382	渡辺 幸一 (富山県立大)	北陸地方における上空大気中の過酸化水素およびホルムアルデヒド濃度の測定
P383	佐藤 陽祐 (名大工)	福島第 1 原子力発電所事故起源の放射性物質を対象とした大気拡散モデルの特性評価
P384	川野 いち子 (奈良女子大)	奈良盆地における地上光学観測データ解析によるエアロゾルの特徴
P385	中辻 菜穂 (奈良女子大)	地上観測と衛星観測による奈良におけるエアロゾルの研究
P386	張 代洲 (熊本県立大学・環境共生)	Asian Dust Particles at Desert, Coastal and Offshore Areas
P387	田中 泰宙 (気象研)	データ同化手法を応用した鉱物ダスト発生量の定量的解析
P388	宮川 拓真 (JAMSTEC)	UAV を用いた大気組成計測のための小型装置の検討
P389	関口 美保 (海洋大)	SGLI の観測バンドに特化した気体吸収テーブルの開発
P390	西澤 慶一 (電中研)	地球温暖化緩和シナリオを検討するための調節放射強制力の簡易評価法
P391	名本 彩乃 (九大)	海氷・海面水温が冬季成層圏循環に及ぼす影響
P392	磯田 総子 (NICT)	オープンサイエンスを目指した大気科学研究データの共有
P393	柴田 清孝 (KUT)	オゾン QBO における化学と輸送の役割分担について
P394	塩崎 公大 (京大院理)	NINO.3 インデックスと日本付近における冬の寒暖との関係

P395	山下 晃平 (東工大 神田研)	気象・火災予測モデル WRF-Fire の市街地火災への適用
P396	鈴木 和良 (JAMSTEC)	WRF-ARW を用いた陸面モデルの違いによるシベリア域の降雪・積雪深予測の不確実性について
P397	村崎 万代 (気象研)	異なる SST データによる客観解析値が領域モデルの地上気温再現性に及ぼす影響
P398	高橋 直也 (東北大院理)	夏季北太平洋の海洋前線帯における下層雲変動と温度移流の関係
P399	宮本 大輔 (日大院・総合基礎)	2017 年夏季に出現・停滞したオホーツク海高気圧に関する総観気候学的解析
P3a0	春日 悟 (新大院)	寒冷渦とトラフの波列構造の差異
P3a1	田村 健太 (北大院環境科学)	北海道西岸沖に発生するポーラーローの感度実験に対する応答とその要因
P3a2	馬場 賢治 (酪農大環境)	北海道における 2007/08~2017/18 の冬季落雷の傾向
P3a3	北畠 尚子 (気象大)	SSMIS データを用いた台風構造と強度の関係についての研究
P3a4	片山 卓彦 (東京海上研究所)	大規模アンサンブル実験結果を用いた台風季節予報の可能性調査
P3a5	山崎 聖太 (京大院理)	対流圏内の鉛直温度分布が台風強度に及ぼす影響
P3a6	藤本 竜也 (富山大)	大気追跡風データを用いた 2016 年台風 14 号の日周期変動に関する研究
P3a7	西 憲敬 (福岡大理)	NICAM データにみられた大規模雲域の変形過程
P3a8	服部 美紀 (JAMSTEC)	Pre-YMC2015 におけるインドネシア・スマトラ域ラジオゾンデ観測のインパクト

大会第4日 [11月1日(木)] 11:30~12:30 ポスター・セッション

- P401 伊藤 享洋 (気象庁海洋気象) 波数1の渦 Rossby 波の不安定成長と鉛直相互作用
- P402 金子 航 (東大大気海洋研) 亜熱帯ジェット気流の蛇行の定量化と解析
- P403 西原 佑亮 (九大院理) 西日本周辺域で航空機が遭遇した乱気流の発生メカニズム
- P404 阿部 康一 ((公財) 環境科学技術研究所) シーロメーターの境界層高度と混合層・大気境界層高度の比較
- P405 後藤 和恭 (電中研) 複雑地形上の自然風を対象とした風向変動特性の把握
- P406 古田 充 (同志社大学) 高層気象観測データに見られる福岡の下層大気の長期変化
- P407 清野 直子 (気象研) 気温予測精度向上にむけた都市キャノピースキーム SPUC の高度化
- P408 山本 雄志 (兵庫県立大) 領域気象モデルを用いた琵琶湖がもたらす暑熱環境への影響の評価
- P409 明石 亮 (長野地台) 小型ドローンを用いたクールアイランドの気温鉛直分布の観測
- P410 山根 省三 (同志社大理工) 暖候期の京阪奈地域に発達する局地循環の解析
- P411 佐井 彩乃 (KUT) 北海道陸別の厳冬期における局地循環日変動の気候値
- P412 井上 誠 (秋田県大) 秋田県生保内地方の局地風に関する研究
- P413 川端 康弘 (気象研) 関東地方における視程について
- P414 眞崎 良光 (弘前大) スキー場積雪深記録の活用に向けた検討
- P415 吉田 龍平 (福島大理工) 気候の不安定化が世界の食料安全保障に与える影響の評価
- P416 川添 祥 (JAMSTEC) d4PDF を用いた日本周辺における突風発生環境場の将来変化
- P417 池上 慶希 (釧路地台) MJ-SiB 積雪サブモデルへの霜ざらめ化の効果
- P418 南出 将志 (NASA JPL) 2017年12月にカリフォルニアで発生した山火事のエアロゾル予測に対する影響評価とその予測可能性
- P419 横田 祥 (気象研) 現業メソ同化システムを用いた 4DVar, En4DVar, 4DEnVar の比較
- P420 多田 真嵩 (東大新領域) 水蒸気同位体データ同化による気象予測改善に向けて
- P421 加藤 雅也 (名大宇地研) 雲解像モデルと分布型降雨流出モデルを用いた日々の河川流量シミュレーション~その2~
- P422 五十嵐 大地 (茨城大理) 選択的アンサンブルによる短時間降水予測実験
- P423 加藤 亮平 (防災科研) 局地的大雨に対するノウキャストと数値予測を併合させたブレンディング予測-2016年8月24日事例-
- P424 酒井 健人 (兵庫県立大学) 超水滴法の氷相過程への適用とボックスモデルでの検証
- P425 木下 直樹 (九大院・理) ice-ice collisions による二次氷晶生成過程の数値モデルへの導入と夏季積乱雲におけるその効果
- P426 更科 孟 (富山大院理工) 富山における積雪深増加時の気象場・降水粒子特性に関する研究
- P427 本吉 弘岐 (防災科研) 南岸低気圧通過時の降雪結晶の連続観測と粒子の落下特性
- P428 佐久間 理絵 (日本大学院・総合基礎) 九州地方における冬季降水の出現率
- P429 長谷 健太郎 (京大防災研) 総観規模条件による日本域春季の降水の統計解析
- P430 高橋 麗 (筑波大) 平成27年9月関東・東北豪雨の事例解析 -発生メカニズムとエアロゾル-

P431	加藤 大輔 (TMRI)	堤防決壊に伴う経済的被害の定量評価に向けたベトナム・レッドリバー河川流出モデル構築
P432	岩下 久人 (明星電気)	地上稠密気象観測データにより推測されるダウンバーストの実スケールサイズ
P433	佐野 哲也 (NICT)	複数のリモートセンシング観測による大阪平野の局地的大雨の事例解析
P434	山田 修稔 (大電通大)	MU レーダー高時間分解能観測による台風 0918 号の内部構造
P435	鈴木 真一 (防災科研)	2017 年 7 月 4 日にドップラーライダーで観測された竜巻状の渦とそれをもたらした積乱雲の Ka バンドレーダー及び X バンド MP レーダーによる観測
P436	櫻井 南海子 (防災科研)	X バンド MP レーダーを用いた発雷指標の検討
P437	吉田 智 (気象研)	観測システムシミュレーション実験(OSSE) による水蒸気ライダーの影響評価
P438	高橋 暢宏 (名大 ISEE)	「戦略的イノベーション創造プログラム (SIP) レジリエントな防災・減災機能の強化」におけるマルチパラメータフェーズドアレイ気象レーダ (MP-PAWR) の開発について (続報)
P439	松下 拓樹 (土木研・寒地土研)	X-MP を用いた地上吹雪の定量的把握の可能性
P440	安藤 大貴 (明大)	雲の三次元構造解析による幾何学的特徴量抽出手法の開発
P441	工藤 玲 (気象研)	日射の輝度分布測定のための全天カメラの開発
P442	小司 禎教 (気象研)	1990 年代の GPS 可降水量再解析
P443	永井 智広 (気象研)	二酸化窒素観測用差分吸収法ライダー (DIAL) の開発 (Ⅲ)
P444	白石 浩一 (福大理)	ライダーと地上サンプリングによる大気エアロゾルの蛍光計測と蛍光物質の同定
P445	佐藤 英一 (気象研)	気象レーダー位相による屈折率の推定について
P446	浅井 啓太郎 (神戸高専)	Ku 帯広帯域二重偏波レーダによる降水観測—2017 年 6 月 1 日の事例—
P447	滝澤 直也 (首都大)	MMSE 法を用いたドップラースペクトル推定
P448	石井 昌憲 (情通研)	コヒーレント方式と直接検波方式によるドップラー風ライダーによる同期観測
P449	花土 弘 (NICT)	マルチパラメータフェーズドアレイ気象レーダ (MP-PAWR) 送信波測定について
P450	菊池 博史 (首都大)	気象用フェーズドアレイレーダネットワークにおける降雨強度推定精度の向上に関する検討
P451	前坂 剛 (防災科研)	マルチパラメータフェーズドアレイ気象レーダ(MP-PAWR)のストリームデータ処理について
P452	菊池 麻紀 (JAXA)	衛星搭載アクティブセンサによる雲・降水システムとその粒子構成の海陸特性
P453	野津 雅人 (首都大)	ヴェトナム北部における GSMaP 降水量パフォーマンスと鉛直雨量分布との比較
P454	瀬戸 心太 (長大院工)	GPM/DPR アルゴリズムで推定された雨滴粒径分布パラメータの事例検証
P455	須藤 佑実 (明治大)	地球照分光観測による地球放射フラックスのモニタリング
P456	酒井 省吾 (東北大院理)	Himawari-8/AHI を用いた雲の光学的厚さと雲頂高度の簡易型導出手法の開発
P457	神澤 望 (首都大院)	d4PDF における夏季アジアモンスーン降水量の将来変化
P458	杉原 直樹 (三重大院生物資源)	ソマリジェットが及ぼす南半球から北半球への遠隔影響
P459	織茂 奈津美 (東工大)	インドシナ半島における長寿命台風をもたらす気象場の抽出

P460	松浦 果菜 (首都大院)	北西太平洋における弱い熱帯擾乱を含めた熱帯低気圧の将来変化
P461	吉田 康平 (気象研)	大規模アンサンブル実験による熱帯低気圧の将来変化のシナリオ依存性
P462	立入 郁 (JAMSTEC)	2°C安定化シナリオと 1.5°Cオーバーシュートシナリオ
P463	山本 園実 (名城大)	アラビア半島における降雨の空間的特徴
P464	野坂 真也 (気象研)	将来の融雪期における安定層崩壊に伴う局地的な風速の強化と気温上昇の加速
P465	中川 清隆 (立正大・地球環境科学)	最近 30 年間における我が国上空の対流圏気温減率の地域差
P466	西森 基貴 (農研機構・農環研)	経験的統計ダウンスケーリング手法(ESD)による日本域の気候・農業気象要素の将来変化
P467	村田 文絵 (高知大理工)	四国の長期日降水量データを用いた経年変化傾向の解析
P468	渡邊 美幸 (TU)	日本海側の冬季雷の経年変化とその要因
P469	杉野 伊吹 (茨城大学理)	高解像度領域気候実験による夏季関東域の都市効果の評価
P470	増田 南波 (弘前大)	NHRCM を用いた日本域降水内挿手法の評価
P471	遠藤 伸彦 (農研機構・農環研)	NHRCM 地表面日射量の再現性評価—衛星観測・再解析・気候モデル群内での位置づけ—
P472	佐々井 崇博 (東北大院理)	地域気候モデルを用いた 5km 解像度大規模アンサンブル実験：豪雪の将来予測
P473	新田 友子 (東大生研)	統合陸域シミュレータの開発と気候モデルとの結合に向けた検討
P474	吉田 奈津妃 (東工大)	全球における気候と地下水位・土壌水分の平衡状態の関係
P475	井上 忠雄 (JAMSTEC ICIIP)	湿地メタン放出—気候フィードバック研究のための地球システムモデル開発
P476	大垣内 るみ (JAMSTEC)	氷河性ダストが氷期の気候に与える影響
P477	花戸 佑輔 (日本大院・総合基礎)	WNPI と ENPI の正負卓越年にみられる特徴
P478	小林 ちあき (気象研)	対流圏 EP-Flux の ENSO 応答と予測可能性
P479	石戸谷 重之 (産総研)	南鳥島における大気中酸素濃度の連続観測—第 2 報—
P480	保科 優 (環境研)	東京における人為起源 CO ₂ 推定のための O ₂ , CO ₂ 連続観測
P481	齋藤 尚子 (千葉大環境リモセン)	GOSAT-2 と地上観測による全球のメタン放出量推定と評価手法の包括的研究 (その 1)
P482	吉田 幸生 (環境研)	GOSAT および GOSAT-2 の短波長赤外プロダクトの検討状況
P483	山口 小雪 (奈良女子大学)	那覇で観測された対流圏オゾンの増大現象について
P484	呂 曉萍 (奈良女子大学)	中国の農業残渣焼却が与える大気汚染への影響分析
P485	黒崎 豊 (北大環科院)	グリーンランド氷床北西部 SIGMA-A サイトにおける積雪表層の水安定同位体と大気循環場の関係
P486	黒田 剛史 (NICT)	ひまわり 8 号データと大気モデルを用いた PM _{2.5} 同化予測システムの構築
P487	財前 祐二 (気象研)	エアロゾルモデルを用いた非降水時の視程予測の試み
P488	柴田 隆 (名大院環境)	ニーオルスライダーによる高緯度北極対流圏エアロゾルの季節変化
P489	山内 晃 (東大大気海洋研)	EarthCARE 衛星に向けた放射プロダクトの開発
P490	木本 絢子 (気象工学)	日射量短時間予測システムの気象衛星ひまわり 8 号を用いた改良
P491	村上 英世 (いいエコ研)	人工放射冷却に関する基礎検討
P492	松山 裕矢 (九大院理)	成層圏におけるプラネタリー波の反射について(II)

P493	菅原 敏 (宮教大)	熱帯成層圏大気の重力分離とその数値シミュレーション
P494	渡邊 武志 (電中研)	衛星観測から得られる雲特徴量を用いた地表面日射量時系列パターンの推定
P495	荒川 隆 (RIST)	非同期結合ソフトウェアの設計と開発
P496	渡邊 俊一 (JMBCS)	高解像度海洋モデルによる海面水温高解像度化が地域気候モデル再現に与える影響の評価
P497	永田 桃子 (三重大院生物資源)	東シベリアの森林の消失が北半球の大気循環に及ぼす影響
P498	大島 和裕 (環境科学技術研究所)	北極と南極へ流入する水蒸気輸送の近年変化の地域的特徴
P499	入江 健太 (学芸大)	2016 年台風 10 号と上層寒冷低気圧のカップリングについて
P4a0	山口 純平 (東北大院理)	2016 年 1 月の大寒波におけるシベリア高気圧発達の高気圧逆転による解析
P4a1	紀平 旭範 (富山大院理工)	冬季日本海における日本海寒帯気団収束帯の変動に関する研究
P4a2	久保川 陽呂鎮 (AORI)	全球非静力学大気海洋結合モデルを用いた 2012 年の Arctic Cyclone の研究
P4a3	小山 亮 (気象研)	TRMM/GPM から得られた台風内部の潜熱加熱プロファイルの特徴—シミュレーションとの比較—
P4a4	高村 奈央 (気象庁)	2016 年 8 月から 9 月にみられた台風の温帯低気圧化の特徴
P4a5	福田 航平 (富山大院)	大気追跡風を用いた台風の日周期に関する研究
P4a6	テリー アタリフォ (東北大学院・理)	Influence of El Nino Southern Oscillation on Tropical Cyclone Activity in the Southwest Pacific.
P4a7	豊嶋 紘一 (千葉大 CEReS)	GPM/KuR を用いた anvil 検出と孤立積乱雲のライフサイクルについて
P4a8	松崎 祐太 (首都大 都市環境)	北半球冬季における海洋大陸の風系分布